



テーブルマナー 緊張した面持ち

荒砥高3年生学ぶ

長井

白鷹町の荒砥

高（地主佳子校

長の3年生21人が15日、
長井市のタスパークホテル
でテーブルマナー講習を受け、
社会人になるまでの心構えを学んだ。

9階のレストランで料理
を楽しみながら実践。同ホ
テルの川口成司営業・サー
テープルマナーを学ぶ荒砥高
の3年生

紙面編集・菅原亞希子

ビス課チーフマネジャーが
講師を務め、要点をスライ
ド上映しながら▽ナイフ、
フォークの刃先は自分側に
向けて置く▽主賓より先に
手を付けない▽肉料理は食
べる時にその都度ナイフで
切るなど作法とともに、
同席する相手や料理に
対する気配りを伝えた。

生徒たちは緊張した面持
ちで手を伸ばし、食事を味
わいながら少しずつ自信を
深めていた。横沢大鷹さん
(17)は「スープは『食べる
ように』飲むというのが勉
強になつた。人と人との関
係を大切に生きていくため
に、マナーを大事にしてい
きたい」と話していた。

(上妻大晃)